

令和 7 年度(2025 年度)

千葉大学 卓越大学院プログラム

「アジアユーラシア・グローバルリーダー養成のための
臨床人文学教育プログラム」

募集要項

WEB サイト

<https://jinbun-takuetsu.chiba-u.jp/top/>



★プログラムの概要

「卓越大学院プログラム」は、各大学が自身の強みを核に、これまでの大学院改革の成果を生かし、国内外の大学・研究機関・民間企業等と組織的な連携を行いつつ、世界最高水準の教育力・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムを構築することで、あらゆるセクターを牽引する卓越した博士人材を育成するとともに、人材育成・交流及び新たな共同研究の創出が持続的に展開される卓越した拠点形成を推進する事業です。

平成30年度～令和2年度で、計30件が採択されていますが、本「アジアユーラシア・グローバルリーダー養成のための臨床人文学教育プログラム」は、その中で令和元年度に採択された人文学を中核として諸学知融合的に構築された初めてのプログラムです。本プログラムは、大学・研究機関としては、千葉大学をはじめ、岡山大学・長崎大学・熊本大学・総合研究大学院大学・国立歴史民俗博物館・中国、ロシアの高等教育機関が連携するとともに、民間企業としてイオン株式会社・公益財団法人イオン環境財団・JTB総合研究所・ニッセイ基礎研究所・千葉銀行・京葉銀行等が参加します。本プログラムは以上のような組織的な連携体制のもとに、人文学的な知のあり方の内在的な革新を提起し、これからの世界を牽引する卓越した博士人材の養成を目指しています。

リサーチ・アシスタント(通称「卓越 RA」)について

リサーチアシスタントとは、大学院生が研究補助業務を行い、これに対して報酬(謝金)を支給するものです。研究者としての素養を身につける機会であり、同時に経済的支援としての側面もあります。本プログラムにおいても、参加学生に対する支援としてリサーチ・アシスタント(卓越 RA)を募集します。

申請方法等詳細は、本プログラムへの参加確定後に配布する履修要項をご覧ください。もしくは、問い合わせ先(後述「8.出願受付先・問い合わせ先」)までご連絡ください。

1. 募集人数

4名

2. 出願資格

千葉大学大学院人文公共学府、大学院総合国際学位プログラム、融合理工学府へ令和7年度に入学した者であって、博士の学位取得まで5年間、一貫して本プログラムを修学可能な者

3. 出願受付期間

令和7年4月7日(月)から4月16日(水)(必着)まで

受付時間 土日祝日を除く9:00~12:00、13:00~17:00

4. 出願手続

別紙の卓越大学院プログラム出願書類(令和7年度)に必要事項を記入の上、上記の出願受付期間内に、後述「8. 出願受付先・問い合わせ先」まで、プリントアウト持参、メール添付のいずれかの方法で提出してください。

5. 選抜方法

選抜は、提出いただいた出願書類、入試成績及び面接(対面、あるいはオンライン)に基づく総合的な判定により行います。面接日時は出願受付後にメールにて連絡します。

6. 合格発表

可否は令和7年4月中に、メールでお知らせします。5月1日(木)までに届かない場合は後述の「8. 出願受付先・問い合わせ先」まで電話、メールでご連絡願います。なお、選抜結果(可否)のお問合せには応じかねますのでご了承願います。

7. その他

- (1) 応募にあたって提供された個人情報、選抜結果の通知および本プログラムの実施等の必要な手続等を行うためののみ利用されます。この個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しません。
- (2) 本プログラムへの出願に際し、検定料、受験料、入学料等の費用は発生しません。
- (3) 提出いただいた出願書類の記載内容に変更が生じた場合は速やかにご連絡ください。
- (4) 本プログラムに合格した後、出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。

8. 出願受付先・問い合わせ先

千葉大学人社系学務課 大学院学務室 (卓越大学院プログラム担当)

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 文学部棟1F

TEL:043-290-2997

e-mail:jinsha-takuetsu@chiba-u.jp

窓口対応時間:9:00-12:00 13:00-17:00

卓越大学院プログラム出願書類（令和7年度）

提出日 令和7年 月 日

フリガナ 氏 名		学生証 番号	
専攻等	研究科、学府、プログラム 専攻 コース	主 指 導 教 員	
現 住 所	〒		
電 話	() - 携帯電話など連絡の取れるもの	e-mail	

出 願 理 由（200～400 文字程度）

--

<留意事項>

- ◆出願にあたっては、必ず指導教員の了解を得てください。
- ◆出願理由は、別に作成したものを添付しても結構です。ご自身の研究内容と本プログラムの関係性を中心に、わかりやすく簡潔に説明してください。